

研究シリーズ

岩手県農業研究センター

シリーズ名	低コストで排水を系外に出さない イチゴの閉鎖型高設栽培“エコ”システム	分類:10
所属 / 職 / 氏名	技術部 / 南部園芸研究室長 / 佐々木裕二	
キーワード	イチゴ、高設栽培、低コスト、閉鎖型	

どんな技術？

一言アピール

- 2層ハンモック構造による、低コストで排水を系外に出さないエコな“閉鎖型”の高設栽培システムを開発しました。
- 導入コスト（10a 当たり）は、従来の3/4です。

写真 2層ハンモック構造
底面給液システム →



【排水を系外に出さない環境にやさしいシステム】

肥効調節型肥料による全量基肥施用とし、底面給水方式でかん水の代わりとすることでため、排水を系外に出さないため、環境にやさしいエコシステムです。

【水質を問わない導入しやすい高設栽培システム】

水道水に限定せず、水質を問わないため、点滴チューブの導入が難しい地域でも高設栽培の導入が可能です。

【低コスト】

導入コスト(10a 当たり)は、従来の3/4です。



何に使えるの？

- ・水道水の使えない場所や河川付近の場所でも導入が可能です。
- ・従来よりも安い高設栽培システムとして販売することが可能です。

被災地域における農業再生の
キーワードは園芸団地化。
★重要なツールです!

関連特許	特願 2009-78260 「高設栽培装置及びこれを用いた高設栽培方法」
関連資料等	岩手県農業研究センター研究レポート No.542（平成 22 年度） 「イチゴの低コスト、閉鎖型高設栽培システムの開発」 http://www.pref.iwate.jp/~hp2088/repo/h22/repo_542.html